

第21回マラソン大会

国労水戸

水戸チーム大健闘6位

11月12日、東日本本部マラソン大会が皇居外周で行われた。当日は晴天、無風とランナーにとってベストコンディションの大会となった。

皇居（5キ）一周で行われたマラソンには伊王野選手がエントリーして54名中12位となった。駅伝は伊王野資保、石井聡、小林努、大貫洋一、出羽正則、阿部弘大の5名で鹿島臨海鉄道労組からも参加して頂いた。各選手が好タイムを出した結果、14チーム中6位となった。大会後、来年も上位を目指して、懇親会を行った。

果、14チーム中



国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 塚原良雄
編集責任者 坂下 司

つがやん
技術わん
魂 (JUNO)と
運動を



分会運動の活性化を

地方本部は第69回地本大会以降、11月に組織対策委員会を開催し、今後一年間の運動を各執行委員会でのオルグを行ってきた。

土浦地区分会、大子地区分会、水戸地区分会、いわき地区分会で、組織対策委員会でのレジュメを読み合わせを行い、各分会での取り組み状況を議論してきた。

若い人と関わりを持ってきたが、これ以上何をしたらいいのか。レクレーションに参加していたが、呼びかけても参加しなくなった。

国労水戸地本結成70周年レセプション

1月9日（月）、11時30分開会
水戸京成ホテル2F「瑠璃の間」
2017年の旗びらきはレセプションに変更になります。

超勤問題や労働条件が悪くなると働き続けられない、生活が守れないと話している。国労加入のこれといった方法は決まっていないが、各自が関わりを持ち続けていくしかない。

